

全国低層住宅労務安全協議会 じゅうたく小町 をめりレーメッセージ

私達は「じゅうたく小町」です



住宅現場からのメッセージ

①

全国低層住宅
労務安全協議会 じゅうたく小町

部会長

所属／

大和ハウス工業㈱

群馬支社

集合住宅事業部

工事課 主任技術者



前田 直子

皆さん、こんにちは。これからこのコラムを担当させていただく、「全国低層住宅労務安全協議会じゅうたく小町部会」部会長の前田です。じゅうたく小町部会は、全国低層住宅労務安全協議会の中で活動する部会の一つであり、関東地区で働くハウスメーカーの女性現場監督を中心に構成されています。

2015年に第1回女性技術者情報交換会が開催され、女性現場監督約40名が参加し、仕事をしていく上での悩みや改善したいことについて話し合いました。女性現場監督がほとんどいないような会社が多くあり、「他の女性監督と話せる機会が楽しい」という声が多く聞かれました。それ以降、情報交換(仲間づくり)のため、定期的に集まって日ごろの想いを話し合い、2016年4月、正式に「じゅうたく小町部会」として発足しました。

私たちは「女性が働きやすい＝誰でも働きやすい」をモットーにし、2ヶ月に1度「キャリア班」「環境班」「広報班」に分かれて住宅業界特有の課題解決に向けて活動しています。キャリア班は、女

性が現場で働き続けるために、自らのキャリアデザインや家庭との両立等、自分たちが現在直面している課題を中心に調査・提案を行っています。昨年よりはる多くの全国の現場監督の意見を聞こうと、女性だけでなく男性監督へのアンケートも行い、計669名から回答をいただきました。それをもとに男女共通の住宅業界の問題点や改善点についてまとめ、提案発表しました。アンケートからは、仕事に対する意識は男女差というよりも世代差が見られ、興味深かったです。環境班は現場環境の改善を目指しており、例えば仮設トイレの改善では、住宅現場ならではの現場条件を踏まえた「住宅版快適トイレ仕様」を提案し、実際に現場に導入しました。広報班は、じゅうたく

小町の活動を知っていただくため、パンフレットやイメージキャラクターをつくりたり、他の女性技術者の会との交流や、行政との協働の窓口を担ったりしています。小中学生向けに現場監督の仕事を紹介する学校キャラバンや、建設産業女性セミナー、女性が輝くTOKYO懇話会等にも参加し、自分たちの発信力を高めていこうと活動しています。

現在は新型コロナウイルスの影響により活動ができない状況ですが、しばらくはインプットに集中

住宅現場から



じゅうたく小町部会メンバー

し、また時期が来たら、まずは自分たちが将来にわたって楽しんで仕事ができるように、また私たちの後輩が増えたときにその人たちに仕事を面白いと思ってもらえるような環境になるように、活動をしていきたいと思っています。



じゅうたく小町部会
イメージキャラクター
「こまりん」



タイムスクン

次は千葉県在住の環境班リーダー、熊本好美さんです。お楽しみに！

全国低層住宅労務安全協議会

じゅうたく小町

ホームページ

www.j-komachi.com/

